

たかさう 連携だより

2023年発行
第199号
8月号

地域連携症例検討会
心臓血管外科・心臓血管内科 2~3
心臓血管内科部長 福田 延昭

診療科紹介
耳鼻咽喉科 4
耳鼻咽喉科部長 高橋 克昌

病棟紹介
南6階病棟 5
南6階病棟看護師長 小林 明美

教育担当看護師長の活動 6
教育担当看護師長 佐野 睦美

医療機器共同利用のご案内 7
臨床検査科だより 8
緩和ケア研修会のご案内 9
医師紹介コーナー 10
地域医療連携登録医のご紹介 11
セカンドオピニオンのご案内 12~13
外来診療担当表 14~15
院長閑話 16

尾瀬
国立公園から
のぞむ
燧ヶ岳

撮影：患者サポートセンター 後藤 雅美

●地域医療支援病院 ●がん診療連携拠点病院

独立行政法人国立病院機構
高崎総合医療センター



〒370-0829 群馬県高崎市高松町36
代表 (TEL) 027-322-5901
URL <https://takasaki.hosp.go.jp/>
地域医療支援・連携センター(医療機関専用ダイヤル)
(TEL) 027-322-5835
(FAX) 027-322-5925

【理念】

患者さんから信頼される病院を目指します

【基本方針】

- 常に患者さん本位の医療を心がけます
- 研鑽に励み、安全で良質な医療を提供します
- 医療連携を積極的に推進し、地域医療に貢献します
- 良き医療従事者の育成に努めます
- 臨床研究を推進します
- 健全な病院経営を行います

【看護の理念】

人間の尊厳を大切にし、専門的な知識、技術を持ち、心のこもった看護を提供します

【患者さんの権利を守ります】

- 誰でも良質で安全な医療を受ける権利があります
- 患者さんの人格や価値観が尊重され、医療提供者との相互協力のもとで医療を受ける権利があります
- 病気、治療等について、十分な説明を受ける権利があります
- 他の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります
- 病気等について十分な説明を受けたいうえで、自分の意志で検査や治療方法を選択したり、他の医療機関を選択する権利があります
- 医療情報に関する個人のプライバシーが守られる権利があります

地域連携 症例検討会

心臓血管内科・心臓血管外科領域疾患の 診断と治療の連携

第36回地域症例検討会が、心臓血管内科・外科の担当で開催されました。小倉クリニック 小倉道郎先生を座長にお招きし、多くの登録医の先生方に御参加頂きました。誠にありがとうございます。

心臓血管内科部長
福田 延昭



心臓血管外科

B型大動脈解離（上行大動脈に解離のない）に対するステントグラフト治療をテーマにしています。合併症（破裂, 切迫破裂, 分枝灌流障害等）のある症例と合併症のない症例で治療方針が異なります。



合併症のある症例

以前は開腹手術が行われていましたが2020年のガイドラインから急性期のステントグラフト治療が推奨され、治療方針の変革が起きました。当院でも良好な成績を得ており、該当症例の画像を中心に3例提示しています。

合併症のない症例

急性期は内科治療が推奨されていますが、慢性期に20-50%で瘤化するとされています。瘤化が予想される症例では亜急性期～慢性期早期

のステントグラフト手術が推奨されており、当院で行なった5症例を提示しています。



大動脈解離に対する急性期および亜急性期～慢性期のステントグラフト手術は、適応や手技を慎重に行いながら侵襲が少なく良好な成績を得ています。退院後の降圧治療の継続は、地域の先生方にお世話になっております。大動脈解離が疑われる症例がいらっしゃれば、いつでもご紹介ください。



心臓血管内科

不整脈、心不全、虚血性心疾患の各分野から症例提示をしています。時間の都合で虚血性心疾患の症例提示を一部省かせて頂いたこととお詫び申し上げます。

不整脈

症例1 70代の方で近医で息切れ精査のホルター心電図で就寝中に5.6秒の洞停止を認め、当院に紹介頂きました。無症候でしたが、詳しく聴取すると労作時浮動感があり、心拍応答不全が考えられ、ペースメーカー移植術を行っています。術後に心陰影が縮小し、心不全傾向も想定され、詳細な病歴聴取の重要性が示唆された症例でした。

症例2 70代の方で自宅で意識障害と全身痙攣があり、救急搬送されました。心電図ではHR 30/分の完全房室ブロックを認め、緊急体外式ペースメーカーを留置し、後日にペースメーカー移植術を行っています。息切れや失神の原因に徐脈性不整脈は鑑別に挙がり、症例がいらっしゃればご相談下さい。



心不全

症例3 40代の女性でバセドウ病に対して甲状腺全摘術と副甲状腺摘出術の既往がありましたが、通院を自己中断しました。今回呼吸苦にて搬送され、心機能の低下 (EF 34%) と心不全の診断で入院しています。Ca 6.3mg/dlと低値のためCa製剤とVit. D製剤により補正し、心不全改善後にEF 48%まで回復しました。低Ca血症性心筋症の報告が散見され、低Caの補正に伴う心



機能の回復が診断の一助となります。心不全では、一般治療と共に基礎疾患の是正が重要です。

症例4 50代のトラック運転手の方で高血圧性心臓病による心不全の既往があり、今回重度の低心機能 (EF 20%) とうっ血性心不全の再燃にて入院しています。軽快しましたが、退院後に心疾患を理由に職場で仕事の継続の可否が問題となりました。そこで心肺運動負荷検査にて運動耐容能を評価し、勤務先の産業医と連携をとり仕事の負荷を徐々に上げ、元の仕事を継続しています。現在、療養・就労両立支援の対象に心疾患が加わりました。心疾患でCPX等を踏まえた就労指導も可能であり、お困りの際にはご相談下さい。

虚血性心疾患

当院の昨年の急性冠症候群 (ACS) 141名の内、45%が連携医の先生方よりご紹介頂いた症例でした。昨年からは当院医師と高崎市広域消防局との少人数でのACS症例報告会を開催しています。また、2023年5月より救急隊から当科医師に直接電話が繋がるACS hotlineを開設し、救急車内で記録した心電図の伝送システムも整えました。連携医の先生方や救急隊からの円滑な搬送、適切な救命処置およびPCIを含めた迅速な治療がACSの救命には必須です。

心臓血管内科・外科では、救急診療が多く、連携医の先生方と救急隊との密な連携をとり救命率を上げられるよう最大限の努力をして参ります。疾患の予防や急性期後の治療については、地域の先生方にお世話になっております。慢性期にもお困りの際や定期検査等はいつでもお気軽にご相談頂ければ幸いです。今後ともよろしくお願いたします。

診療科紹介

耳鼻咽喉科

耳鼻咽喉科部長 高橋克昌



鼻が詰まったら
耳鼻咽喉科へ！

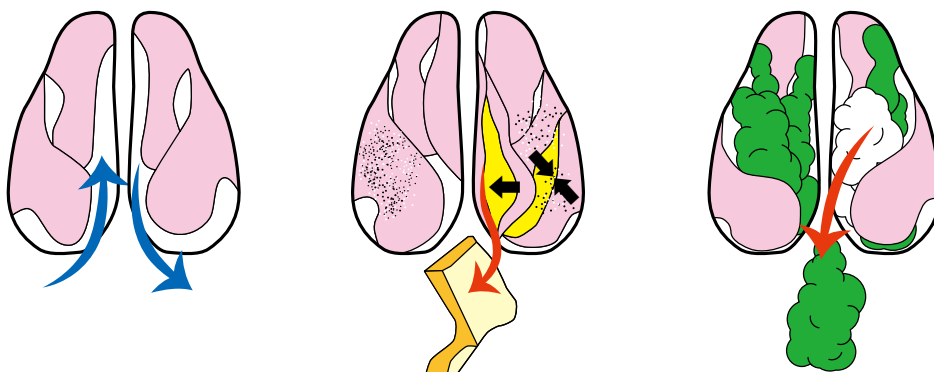
難聴めまい、のどの炎症、頭頸部の腫瘍など、耳鼻咽喉科が治療する病気は様々ですが、鼻づまりで受診する人がもっとも多いです。鼻が詰まると、頭が重く、ぼーっとして集中できずに、仕事や学業に影響します。ふつう、飲み薬やスプレーが処方されますが、薬が切れると、また鼻が詰まってしまう。鼻粘膜へのレーザー照射も、数年しかもちません。当院では、手術で曲がった骨を切って治療します。最近、アレルギーが原因の鼻茸が増えています。鼻茸の治療も手術しかありません。薬に満足できない時は、手術もお考えください。



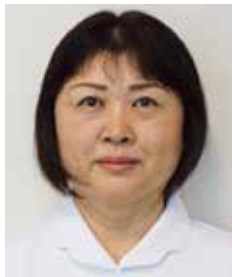
睡眠時無呼吸いびきで、CPAP器械をつけて寝ている方、鼻マスクが苦しくて、知らないうちに外れませんか？鼻が詰まる病気があるかもしれません。鼻の通りをよくしないと、マスクをつけられません。耳鼻咽喉科に鼻を見せてください。

曲がった鼻（鼻中隔彎曲と肥厚性鼻炎）は、軟骨や骨を取って、空間を広げます。鼻茸（炎症によるポリープ）は、削りながら吸引除去します。内視鏡やナビゲーションシステムで、精密な手術をしています。

正常な鼻は、粘膜ひだの間に隙間があり、空気が楽に出入りします。鼻中隔彎曲があると、左右どちらかの鼻がいつもつまっています。粘膜を残して、曲がった骨や軟骨を切除します。鼻茸が発生すると、鼻づまりだけでなく、匂いも分からなくなります。



総合診療内科、
内分泌代謝内科の
47床の
内科病棟です



病棟紹介

南6階病棟

南6階病棟看護師長 小林 明美

南6階病棟は総合診療内科、内分泌代謝内科の47床の内科病棟です。総合診療内科では、不明熱や診断困難な疾患、感染症などの精査加療を行っています。また、悪性リンパ腫や貧血などの血液疾患の精査加療、抗がん剤治療も行っています。

内分泌代謝内科では、糖尿病や甲状腺疾患などの精査加療を行っています。医師、看護師、薬剤師、栄養士、理学療法士など多職種が連携した糖尿病教室を定期的で開催し、多方面から糖尿病に関する教育を行っています。日本糖尿病療養指導士の資格を持つ看護師も3名おり、糖尿病の専門的な知識をもとに患者さんの個別性に合わせた生活指導が行える体制を整えています。



多職種カンファレンス

意識障害や人工呼吸器の管理、透析の必要な患者さんなど、重症度の高い患者さんの受け入れも行っています。専門的な知識・技術の習得をするとともに、患者さんの小さな変化に気づき、適切な治療やケアができるよう日々努力しています。



高齢の患者さんも多く、中には認知症の方も入院しています。認知症看護認定看護師を中心に、患者さんと同じ目線に立ちコミュニケーションを図り、思いに寄り添った看護を心がけ実践しています。夜間に覚醒する患者さんには、昼間起きて過ごせるように、生活リズムを整える工夫をしています。また、入院により混乱している患者さんには、側に寄り添い話を聞き、安心できるようなかかわりを実践しています。

当病棟は急性期から慢性期および終末期と、多岐にわたる患者さんを受け入れています。そのため、医師・看護師・メディカルソーシャルワーカー・薬剤師など、多職種間で円滑なコミュニケーションを図り、様々な視点から患者さんのサポートができるよう取り組んでいます。患者さんやご家族が安心して治療を受けられ、そして元の生活が継続できるよう、地域の皆様と連携を図っていきたいと思います。



教育担当 看護師長の活動 について

教育担当看護師長 佐野 睦美



指導する人、
指導を受ける人が
共に育つ院内教育を
大切にしています

教育担当看護師長の役割は、看護職員への系統的な教育の企画・運営と、教育を担当している看護職員への支援です。国立病院機構の能力開発プログラム（ACTy）に基づき、教育研修の企画・運営・実施・評価を行っています。看護師個々の能力やキャリアを段階的に評価し、看護の質や成長を促すシステムを導入しています。対象となる看護職員は約610名、新人看護師から中堅、ベテラン看護師、看護補助者も含まれます。主に集合教育及びeラーニング、各専門分野の専門看護師・認定看護師による講義などで学びの機会を提供しています。また部署での実践状況について、看護師長、副看護師長、教育委員と情報共有しながら学習支援・精神的支援を行っています。専門職において、人材育成は大切かつ重要な事です。一人一人の成長を見守り、大切に育てられた新人看護師達が指導者へと成長する姿を実感できることが何よりの喜びでもあります。

今年度も期待や希望を抱き64名の新人看護師が入職しました。新人看護師は左胸や腕に黄色のフレッシュナースと表示されたワッペンを装着しています。就職して4ヶ月が経過し、多くの学びや経験をすることで看護師として成長しています。今年度から、職場内教育と集合研修を組み合わせで行われるものが多く、看護部全体で「人を育てる風土」を強化し、指導する人、指導を受ける人が共に育つ院内教育を大切にしています。



当院の看護部教育理念は「信頼に応える看護師を育成すること」です。当院が地域に果たす役割を認識し、組織の一員として自覚を持ち責任ある看護師、また専門職業人として向上心を持ち自律した看護師の育成できるよう教育担当者一同努力しています。患者さんやご家族へ良い看護が提供できるよう、より良い教育のあり方を考え、共に学んでいきたいと思えます。



研修風景

医療機器共同利用

のご案内

当センターで保有しています医療機器を、地域の医療機関の先生方にもご利用いただけます。患者さんの診療および治療にお役立てください。

知っておきたい… 体組成って なに？

体組成って？

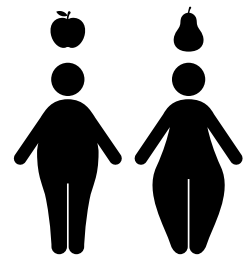
体組成とは「からだは何でできているか」ということです。

脂肪が多すぎたり、筋肉が少なすぎたりと、体組成のバランスが悪いと生活習慣病や体調の乱れにつながります。

知ることの大切さ

肥満や生活習慣病の予防・改善には、まず自分のからだの状態を「知る」ことが大切です。今は健康であっても、将来の健康は自分自身で確保しなければなりません。

体組成測定は体重計や体脂肪計では分からない筋肉の減少などの詳細なデータから、サルコペニアの診断にも活用されています。体の状態を総合的にチェックし、適切な体組成バランスをみてみませんか？



どうすればいいの？



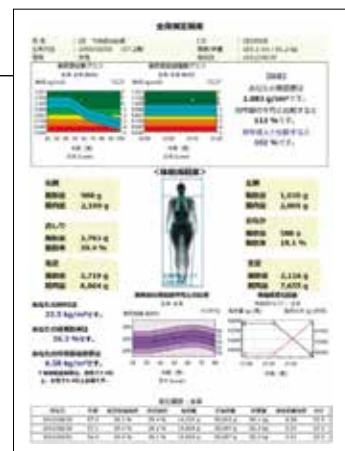
- 全身の体組成測定を行います。
- 当センターで行う体組成測定には微量のX線を用います。検査で受ける被ばくは胸部X線検査より少ない量です。
- 測定は、ベッドに仰向けに寝ていただき約10分ほどです。検査に伴う痛みなどはありません。

体組成測定結果について

当院では、アスリートの管理にも利用される、正確な体組成測定機能を有する装置を導入しています。測定後は、報告書をお渡しいたします。

報告書に記載されたデータは、装置内に個人別で蓄積されます。前回の体組成データと比較して、どの部位がどう変化したか、グラフや表で出力されますので、体調管理のバロメーターとしてもご利用いただけます。

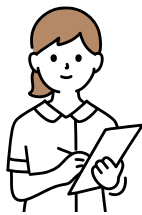
※ただし体組成測定は20～80歳女性に限ります。



お問い合わせ先

高崎総合医療センター内
地域医療支援・連携センター

TEL 027-322-5835
FAX 027-322-5925



第75回 臨床検査科だより



肺機能検査

～ 肺活量 (VC) ～

今回は肺機能検査についてです。

手術前や呼吸が苦しい場合、疾患がないかどうかを調べるために行われます。気管支喘息や、タバコなどの影響による慢性閉塞性肺疾患 (COPD)、肺胞と肺胞の間の部分 (間質部) に炎症が起こることで肺胞の壁が厚く硬くなっていく間質性肺炎など様々な疾患の鑑別や重症度の評価、治療効果の判断に利用します。

検査の種類として、**①肺活量 (SVC)**、**②努力性肺活量 (FVC)**、**③最大努力換気量 (MVV)**、**④機能的残気量 (FRC)**、**⑤肺拡散能力 (DLCo)** の5つの項目があります。

検査時間は項目数によりますが、10～30分程度かかります。

今回は肺活量 (SVC : Slow Vital Capacity) について取り上げます。

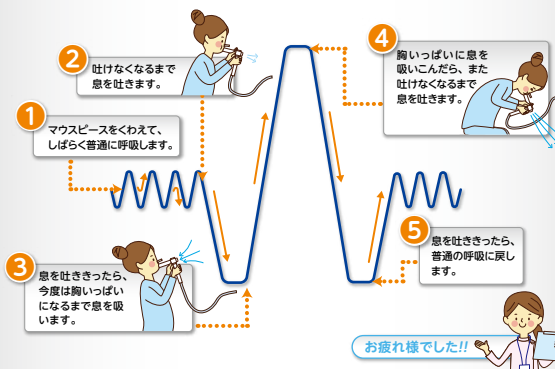
検査のやり方は鼻にクリップを止め、機械につながった筒をくわえて行います。

何回か楽な呼吸をした後、息を全部吐き出します。

次に、胸いっぱいゆっくり吸えるところまで吸い、吸えなくなったらゆっくり吐けるところまで吐き、普通の呼吸に戻り検査終了です。

肺活量測定 <SVC>

波形の動き 息を吸う 息を吐く 検査技師の掛け声に合わせて、息を吸ったり吐いたりしてください。



大きく息を吸ったり吐いたりするため健康人でも大変苦しい検査ですが、結果の確認のため数回行います。

基準値は年齢、性別、身長、体重などにより異なります。

肺活量が正常範囲内かどうかの判断は%肺活量 (%VC) で行います。

※%肺活量 正常値80%以上



この検査は受ける方の努力で結果が大きく変わってしまいます。息を大きく吸ったり吐いたりするので疲れますが、精一杯頑張ってください!

次回は努力性肺活量 (FVC) についてです。

高崎総合医療センター

緩和ケア研修会

がん診療に携わる

医師・歯科医・医療従事者の方に

主催：高崎総合医療センター

日時：2023年12月2日(土)
9:00～17:30(予定)

場所：高崎総合医療センター 2階大会議室

募集人数：30名程度

参加費：無料(昼食は各自ご持参ください)

内容：講義、ワークショップ、ロールプレイ

申込方法：当院HPをご覧ください

募集締切：2023年11月6日(月)



心臓血管内科

たかはし しんや
高橋 伸弥

心臓血管内科の高橋伸弥と申します。富岡市出身で群馬大学卒業後に当院で初期臨床研修を行い、その後は心臓血管内科に勤務し現在に至ります。現在は心疾患の中でも心不全を中心に活動しております。新型コロナの裏で心不全もパンデミック状態であり、入院患者数は年々増えております。昨年の年間心不全入院患者数は300人を超えました。心不全は再入院を繰り返す疾患であり、再入院を防ぐには地域連携が重要になりますので心不全手帳等を通して先生方との連携をより深めていきたいと考えております。また、心不全を予防することも重要になります。当科では昨年度から心不全予防外来を設立しました。生活習慣病を持っている方で心精査を未施行である患者さんや心不全の既往がある患者さんが対象となっております。敷居は高くありませんので、お気軽に御紹介いただけますと幸いです。

また、私事にはなりますが今年度から東京都にある榊原記念病院に勉強に行かせていただいております。心不全をはじめとする心疾患に対して最新の知見を得るとともに、得たことを今後の西毛地域の心不全診療に還元できるよう努力していきたいと考えております。至らぬ点が多々あるとは思いますが、今後ともよろしく願いいたします。



整形外科

おおしま あつふみ
大島 淳文

本年4月より整形外科で勤務しております大島淳文と申します。前橋市出身で山形大学を卒業、学生時代は野球やハンドボール、硬式テニスなどの運動部に所属し、スポーツに明け暮れ、整形外科、関節外科を目指すようになりました。

初期臨床研修後、群馬大学整形外科に入局し、公立富岡総合病院、山崎会サンピエール病院等の関連病院での勤務を経て、2017年度に一度、当センターでも勤務しております。その後、膝関節専門としての研鑽を積むべくJCHO群馬中央病院で2年、群馬大学医学部附属病院で3年間勤務し、今年度より、当センターで再度勤務させていただくこととなりました。整形外科一般外傷に加えて、人工関節置換術や膝関節鏡手術など、膝関節専門としてこれまでの経験を生かして精一杯診療にあたる所存です。年代を問わず膝痛でお困りの方がいらっしやいましたらお気軽にご相談ください。

「患者さんの希望に寄り添った治療」をモットーに一人でも多くの皆さまに満足いく治療を受けていただけるようにわかりやすい説明を心がけています。至らぬ点も多々あるとは思いますが、今後ともよろしく願いいたします。

地域医療連携登録医のご紹介

地域医療連携登録医の皆さまとパートナーシップを組んで診療に取り組んでいます。

医療法人 ゆかり たかまえ病院

院長あいさつ

令和5年4月よりたかまえ病院の院長となりました。
回復期～慢性期の患者さんを対象に効率的で良質な医療を提供いたします。
困難だがやりがいのある仕事 (Challenging but Rewarding) を合言葉に職員一同、地域、そして群馬県民から愛される病院をめざします。



たかまえ病院
院長
飯塚 邦彦

診療科・病院案内

一般内科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00～17:00	●	●	●	●	●	△	△

急患については24時間365日対応します。

時間外は事前に連絡をお願いします。

◆ 発熱外来 ◆

平日 月～金 9:00～17:00

注：発熱外来については24時間対応できません。要事前連絡です。

群馬県高崎市中尾町1230 TEL:027-361-7200

後方支援病院として「急性期の治療が終わったが、自宅に帰るには不安がある」「長期の入院になりそう」という方の受入れをしております。
また、ご自宅で看病されている家族が、一時的に看病から離られるレスパイト入院にも対応しています。まずはお気軽にご相談ください。

とも皮膚科クリニック

院長あいさつ

私は皮膚科専門医 & アレルギー専門医として、これまで22年のキャリアを重ねてまいりました。患者さん一人ひとりの症状や悩みに寄り添い、丁寧なカウンセリングと最新の診療技術を駆使して、皆様が安心して治療を受けられる環境を提供することを目指しております。



とも皮膚科クリニック
院長
横山 知明

診療科・病院案内

皮膚科・アレルギー科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(9:00～12:00)	●	●	●	●	●	◆	△
午後(15:00～18:00)	●	●	△	●	●	△	△

◆ 土曜日の午前は13:00までとなります。

群馬県高崎市中居町296-2
TEL:027-328-1112

当クリニックでは、皮膚科・アレルギー科（花粉症や食物アレルギーなどの診断・治療）・小児皮膚科・美容皮膚科の診療を提供します。
皆様のお肌の美と健康をサポートする「とも皮膚科クリニック」へ、どうぞお気軽にお越しください。

セカンドオピニオンのご案内

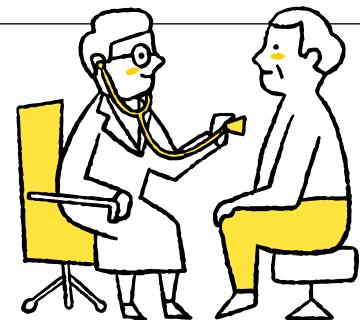
当センターではセカンドオピニオン外来を実施しております。
概要につきましては以下のとおりです。

01 対象患者さん

- 現在当センター以外の医療機関で診療を受けている患者さん、ご家族
- 現在の主治医（他医療機関）の診断及び治療方針について、当センター医師に参考意見を求め、患者さんご本人が自らの疾患をより理解し適切な診療を選択する等の為に、セカンドオピニオン外来の活用を望む方
- 主治医（他医療機関）からセカンドオピニオンを目的とした紹介状及びフィルム等の検査資料を当院に提供可能な患者さん、ご家族であることを要します（主治医にセカンドオピニオンを受けるための紹介状等をお願いすれば対応してもらえます）
- 相談者がご家族の場合は、原則として患者さんの同意を得た場合といたします

02 実施診療科 **【各科の専門医が対応いたします】**

内科、精神科、呼吸器内科、消化器内科、心臓血管内科、
小児科、外科、乳腺・内分泌外科、心臓血管外科、
脳神経外科、呼吸器外科、産婦人科、泌尿器科、
眼科、放射線診断科、放射線治療科、歯科口腔外科



予約方法

完全予約制 代表電話：027-322-5901

※代表にお電話を頂き、『セカンドオピニオン係』とお申し付け下さい

【受付時間】 月曜～金曜 8時30分～17時の間

※精神科の受付時間は **月曜～金曜 8時30分～12時迄** となります

※事前にご予約電話を受け付け、担当専門医と日程調整を行った後に折り返し
当センターより連絡させていただきます

外来時間

セカンドオピニオン外来時間（診療科によって曜日は異なります）

月曜～金曜 13時30分から15時30分の間で調整

費用

30分以内 5,500円（消費税込み）

30分以上 11,000円（消費税込み）

セカンドオピニオンとは

セカンドオピニオンとは現在の自分の病状や治療方針について他の医師の意見を求めることをいいます。

医療が進歩してさまざまな治療法が生まれています。

その結果、医師によって病気に対する考え方が違うことや、病院によって医療技術や診療の質に差があることも考えられます。治療法について具体的な比較ができ、より適した治療法を患者さん自身が選択することができます。

当センターでは、よりよい治療法を患者さん自身が選択できるように、セカンドオピニオンを積極的に勧めしております。

セカンドオピニオン 外来担当表

科名	医師名	専門	曜日
内科	佐藤 正通	内科全般、血液内科	火
精神科	井田 逸朗	がんのメンタルヘルス	木
呼吸器内科	中川 純一	呼吸器全般	火、金
消化器内科	長沼 篤	消化器病一般、肝臓病	随時
	増田 智之	食道、胃、大腸	
心臓血管内科	広井 知歳	狭心症・心筋梗塞の治療（カテーテル治療）	金
	太田 昌樹	不整脈一般	水
	福田 延昭	心不全、弁膜症	木
小児科	五十嵐 恒雄	小児科全般・未熟児・新生児	水
外科	坂元 一郎	消化器外科全般	水
	家田 敬輔	上部消化管	水
	平井 圭太郎	肝臓、胆のう、膵臓	水
	宮前 洋平	下部消化管	水
乳腺・内分泌外科	鯉淵 幸生	乳がん全般・甲状腺外科	随時
	高他 大輔	乳がん全般・甲状腺外科	随時
心臓血管外科	小谷野 哲也	心臓血管の外科治療	火、木、金
呼吸器外科	伊部 崇史	肺がん、縦郭腫瘍、呼吸器外科全般	木
	高坂 貴行	肺がん、縦郭腫瘍、呼吸器外科全般	火
脳神経外科	田中 志岳	脳腫瘍	月
	笹口 修男	水頭症、脳外科一般	木
	佐藤 晃之	血管障害	金
産婦人科	伊藤 郁朗	婦人科腫瘍	月、火、金
泌尿器科	柴田 康博	泌尿器科全般	火
眼科	土屋 明	眼科全般（眼腫瘍を除く）	水、木
放射線診断科	根岸 幾	画像診断CT・MR中心	木
	佐藤 洋一	画像診断CT・MR中心	火
放射線治療科	永島 潤	悪性疾患の放射線治療	
歯科口腔外科	稲川 元明	口腔顔面痛	火、水、木、金
	柴野 正康	口腔外科全般、顎変形症、インプラント	月、火、木、金

外来診療担当表

当センターは、地域医療支援病院として運営しております。
かかりつけ医の先生からの紹介状をご持参願います。

	月	火	水	木	金
総合診療科・内科	佐藤 正通 飯塚 堯	佐藤 正通 植原 大介	(田村 耕成)	佐藤 正通 飯塚 堯 (合田 史)	佐藤 正通 植原 大介
栄養食事指導外来		佐藤 正通			
内分泌代謝内科	渋沢 信行	倉林 理紗 (植原 正也)	植原 良太 倉林 理紗	渋沢 信行	渋沢 信行 植原 良太
神経内科	椎名 葵 (池田 雅美)	平柳 公利	平柳 公利 唐澤 将紀	柴田 真	清水 一輝
呼吸器内科	中川 純一 (星野 裕紀)	細野 達也 内田 恵	田口 浩平 小林 頂	中川 純一 竹村 仁男	細野 達也 内田 恵
消化器内科	長沼 篤 安岡 秀敏 上原 早苗 相原 幸祐 (石原 弘) (廣田 堇)	星野 崇 鈴木 悠平 佐野 希望 相原 幸祐	柿崎 暁 安岡 秀敏 増田 智之 鍋木 琢也 (石原 弘) (小林 倫太郎)	長沼 篤 増田 智之 鈴木 悠平 古市 望	星野 崇 佐野 希望 田村 優樹 (小林 倫太郎) (廣田 堇)
上部内視鏡検査	星野 / 増田 / 田村	安岡 / 増田 / 古市	上原 / 佐野 / 相原	上原 / 佐野 / 相原	長沼 / 鈴木 / 鍋木
心臓血管内科 (循環器)	太田 昌樹 村田 智行 瀬田 博貴	石橋 洋平 高橋 伸弥	広井 知歳 太田 昌樹 羽鳥 直樹	福田 延昭 高橋 洋右 千吉良 彩花	太田 昌樹 小林 紘生 柴田 悟
新患外来(午前)	高橋 伸弥	柴田 悟	村田 智行	羽鳥 直樹	石橋 洋平
心不全予防外来		第2, 4週午後			
精神科	井田 逸朗 山崎 雄高	井田 逸朗 山崎 雄高	井田 逸朗 山崎 雄高	井田 逸朗 山崎 雄高	井田 逸朗 山崎 雄高
小児科	五十嵐 恒雄 内田 亨 田口 未奈 前原 孝 (荒川 篤康)	五十嵐 恒雄 倉田 加奈子 斎藤 淑人 (神尾 綾乃)	五十嵐 恒雄 倉田 加奈子 佐藤 幸一郎 (滝沢 琢己)	倉田 加奈子 植原 実紅 東野 允奎 (西澤 拓哉) (岩脇 史郎)	五十嵐 恒雄 佐藤 幸一郎 小笠原 聡 (浅見 雄司)
小児外科		(西明・高澤慎也)	(西明・高澤慎也)		
外科 (消化器)	坂元 一郎 齊藤 秀幸	小川 哲史 星野 万里江 小川 哲史	家田 敬輔 生方 泰成	平井 圭太郎 井田 晃頌	宮前 洋平 齊藤 裕紀乃
栄養サポート外来		小川 哲史			
禁煙外来		小川 哲史			
ストーマ外来			第2, 4週午後・予約	予約	
泌尿器科	井上 雅晴 栗原 聰太	栗原 聰太 柴田 康博	交代制	柴田 康博 井上 雅晴	交代制

01 外来診療受付時間

8:30~11:00迄

(予約の場合は最終予約時間まで)
※再来受付機は8:00から受付しています

- 紹介状をお持ちの方、紹介事前予約の方は、1番：紹介状をお持ちの方・地域医療連携窓口で受け付けております。
- 当センター受診にはかかりつけ医の先生からの紹介状をご持参ください。紹介状をお持ちでない方は、診察をお受けできない場合や、長時間お待ちいただく場合がございます。
- 受診時にはお薬手帳、薬剤情報提供書または飲んでのお薬をご持参ください。

02 休診日 土、日、祝日、年末年始

- 学会等により、休診または医師が交替する場合があります。院内掲示をご覧ください。

地域医療支援・
連携センターから
地域の先生へお願い

当センターへの紹介の際は、
地域医療支援・連携センターを通した
事前予約にご協力下さい。

令和5年8月1日現在

	月	火	水	木	金
疼痛緩和内科 看護相談外来	田中俊行	田中俊行	田中俊行	田中俊行	田中俊行
乳腺・内分泌外科	鯉淵幸生 徳田尚子 成澤瑛理子	鯉淵幸生 高他大輔 徳田尚子 成澤瑛理子	鯉淵幸生 高他大輔 徳田尚子	(荻野美里) 第2,4週午後 (田邊東子) 第1,3,5週午後 交代制	高他大輔 徳田尚子 成澤瑛理子
心臓血管外科	<手術日>	交代制	<手術日>	小谷野哲也 羽鳥恭平	茂原淳
呼吸器外科	<手術日>	伊部崇史 高坂貴行	<手術日>	伊部崇史 高坂貴行	<手術日>
整形外科	荒毅 信太晃祐 遠藤史隆	大澤敏久 大島淳文 都築俊平	荒毅 信太晃祐 一ノ瀬剛 都築俊平	新井厚 遠藤史隆	大澤敏久 一ノ瀬剛 大島淳文
形成外科	交代制 <手術日>	中村英玄 角田彩	中村英玄 角田彩	<手術日> 角田彩	中村英玄 <手術日>
脳神経外科	田中志岳 (井上千鶴)	齋藤貴寛 岡田悦子 上原顕仁 (石川真衣)	<手術日> 岡田悦子 上原顕仁	笹口修男 岡田悦子 上原顕仁	佐藤晃之 岡田悦子 上原顕仁
産婦人科 遺伝性腫瘍外来	伊藤郁朗 黒住未央 東杏莉	青木宏 黒住未央 周藤周	<産後健診>	(金井眞理) 塚田蓉子	伊藤郁朗 青木宏 東杏莉
眼科	土屋明	土屋明	土屋明	土屋明	土屋明
眼形成眼窩外科	笠井健一郎	笠井健一郎	笠井健一郎	笠井健一郎	笠井健一郎
耳鼻いんこう科	高橋克昌 岡宮智史	岡宮智史	<手術日>	高橋克昌	高橋克昌 岡宮智史
放射線治療科	永島潤 弓崎晃	永島潤 弓崎晃	永島潤 弓崎晃 (天高建)	永島潤 弓崎晃	永島潤 弓崎晃 (富澤建斗)
歯科口腔外科 新患外来	柴野正康	<手術日>	田中斉	柴野正康 田中斉	<手術日>
歯科(歯科麻酔) 摂食嚥下・口腔ケア外来	田中斉 稲川元明 渡邊真央 倉持真理子	稲川元明 倉持真理子 (荒井亮・辻野啓一郎)	柴野正康 稲川元明 倉持真理子	交代制 稲川元明 渡邊真央	稲川元明 倉持真理子

()の医師は非常勤です。

03 予約について

当院は「医療機関からの紹介患者事前予約制」をとらせていただいております。

医療機関様にはお手数をおかけしますが、予約の際には「事前予約申込書」に必要事項を記載し、地域医療支援・連携センターへFAXにてご依頼ください。折り返しお電話で予約日時の連絡をさせていただきます。

※分娩希望についてはこの限りではありません。

※心臓血管内科は平日8:30~11:00までに紹介状を持参のうえ来院していただきますと当日受診が可能です。

※消化器内科で早めの対応が必要な患者さんは平日11:00~15:00までに紹介状を持参のうえ来院していただければ対応させていただきます。(予定での紹介が可能な患者さんは地域医療支援・連携センターを通しての予約をお願いします。)

04 連絡先

高崎総合医療センター内 地域医療支援・連携センター

医療機関専用ダイヤル: 027-322-5835 《平日 8:30~18:30 / 土曜日 8:30~17:15》

FAX: 027-322-5925 《FAXは24時間受け付けています。お返事は翌営業日になります》

院長閑話

vol.27

日本、マジやばくね!

院長 小川 哲史



毎日本当に暑いですね。今年も全国で100年に一度と言われる猛暑と大雨による洪水被害、土砂災害が発生しています。気候変動、特に気温上昇による被害は世界で日本が最も深刻なようです。真夏日や猛暑日も急激に増加し命に危険があるほどで、線状降水帯によるゲリラ豪雨や想像を絶するほどの猛烈な台風による河川の氾濫や土砂災害が毎年のように全国いたるところで発生し、さらにヒョウや竜巻などの被害も見られます。これに加えて南海トラフや東海地震、首都直下型などの大規模地震の襲来が叫ばれ、なんと富士山などの火山の大噴火なども高い確率で起こると言われています。同時に進行する未曾有の巨大自然災害にどう備えたらいいのでしょうか。環境保護団体による芸術品に対する「エコテロリズム」が多発しています。この活動には全く賛同できませんが、今の状況を見ると災害対策は一刻の猶予もないと思います。

また、コロナ前から続く日本の構造的で根本的な問題に少子高齢化問題があります。政府は「異次元の少子化対策」として主に経済的な支援と対策を打ち出していますが、少子化の大きな原因はもっと別のところにあるような気がします。ある程度、経済的に余裕がある現在の日本では、多様化した趣味や娯楽を毎日でも簡単に楽しむことができ、一定の満足感や充実感が得られます。そして苦勞をしてまで大きな楽しみを得ようとする若者が減っている現在、あえて大変な子育てをすることに喜びや意義を感じない。そのことが根本的な問題のような気がします。

さらに、以前から指摘されている学力低下の問題では、研究開発費の抑制や研究者数の減少などもあり、東大を初めとした日本のトップ大学は世界ランキングを下げて、今では中国を初めとしたアジアのいくつかの大学に抜かれています。頼みの科学技術でも、以前は世界を席卷した半導体や電化製品の凋落は言うまでもなく、三菱の国産ジェット機のスペースジェット(MRJ)は開発を中止し、JAXAの小惑星探査機「はやぶさ」の成功には日本中が沸きましたが、今年3月の主力ロケットの打ち上げに失敗し、また先日にはロケット実験場での爆発事故もありました。日本は世界中で競っている宇宙開発技術で他国に後れを取り、海外からの信頼を失う危険があります。日本の技術力はまだまだ世界のトップクラスだと思っていましたが、過信なのでしょうか。

そもそも経済がほとんど成長してないのに、国がGDPの250%以上の1,000兆円を超える借金をして、有効な経済政策もなく、その上さらに赤字国債を発行し続ける。コロナ禍とはいえ、これでは財政再建の目処すら立ちません。昔は日本人がニューヨークのロックフェラー・センターや大リーグ球団を買収する時代がありました。今では円安が進んだことありますが、日本中のビルや観光地、離島までもが外国人に買われています。先日NHKのニュースで「博多港に揚がったノドグロなどの高級魚は値段が高いため、日本人には買えずに外国人が買っていく」…、洒落にもなりませんね。

このままでは日本は先細り、そしてイーロン・マスク氏が言うように消滅してしまうかもしれません。今、日本人に襲いかかっている様々な問題、危機を救うことができる本物の知性と教養、そして決断力を備えたスーパースター、真のリーダーが日本中に彗星のごとく、綺羅星のごとく現れないでしょうか。

(7月17日)

Information

行事などのお知らせ

第38回地域連携症例検討会

歯科口腔外科・耳鼻咽喉科領域疾患の診断と治療の連携

日時：2023年9月26日(火) 18:45~20:00

演者：高崎総合医療センター

歯科口腔外科部長 稲川 元明

耳鼻咽喉科部長 高橋 克昌

対象：医療従事者

高崎総合医療センターよりWEB配信

※申し込み必要



登録医の先生方からのご寄稿・ご意見をお待ちしております。
地域医療支援・連携センターまでご連絡をお願い致します。

電話 **027-322-5835** (医療機関専用ダイヤル)

ホームページより本冊子のバックナンバーをご覧頂けます

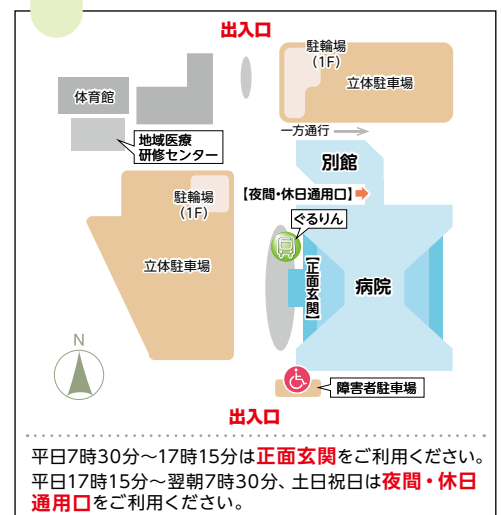
<https://takasaki.hosp.go.jp/kouhoubackno.html>

検索



高崎総合医療センター
公式 Facebook

高崎総合医療センター案内図



独立行政法人国立病院機構

高崎総合医療センター